

一般質問

大田原市火葬場について



鈴木 央 議員

質問…大田原市火葬場の建て替え計画についてお伺いします。

答弁…老朽化等の問題や那須塩原市からの利用者もいる事から平成24年度から那須地区行政事務組合に於いて広域的な運営や新たな建設等も含めて検討する事を開始しました。平成26年3月には那須圏域の火葬場事業広域化に関する調査報告書をまとめました。平成27年度中に耐震

診断及び老朽度調査を行い、耐震については補強不要であり、すが建設後30年程経過しており、長寿命化を図る為、必要最小限の箇所を修繕しながら運営を行っています。その後、広域化については合意に至らず、火葬場事業の広域化は見送り、今後は市単独での事業を模索していくこととなります。

質問…市単独での事業を模索と

の事ですが、旧西那須野町の方の利用件数等を勘案すると、今後も那須塩原市とも、いろいろな形で検討はされると言う事でしょうか。

答弁…そのような形になると思います。広域の会議等で打ち合わせ等もしながら進めていく、そういう形になろうかと思いません。

中心市街地活性化について



中川 雅之 議員

質問…大田原市起業再出発支援事業補助金及び大田原市事業再開奨励金を活用した中心市街地活性化の現状と今後の取り組みについて伺います。

答弁…中心市街地の活性化及び市内産業の振興を図るため、平成14年に事業再開奨励金交付要綱・平成24年に起業再出発支援事業補助金交付要綱を制定し補助金等の交付を実施。起業再出

発支援事業補助金については、対象を平成29年度に従来の中心市街地からその他商店街等地域に拡大し、今年度から限度額を引き上げ、店舗開業者及び店舗所有者に対し改装等に要する経費の3分の1、限度額100万円、既存店舗開業者の改装等に要する経費の3分の1、限度額50万円とする改正を行いました。平成30年度の交付実績は、14件

で、中心市街地6件、その他商店街等地域8件で、補助対象額は約2800万円、補助額が661万9000円となり、空き店舗の解消、創業者の育成支援や各地域の活性化に高い波及効果をもたらされていると考えております。今後とも補助金の適正運用に努め、実情に応じた制度の見直しを行い、広く制度の周知に努めてまいります。